

熊市P協発第 53号
令和5年10月17日

各学校長 様
各単P会長理事 様
各市P担当副会長理事 様

熊本市PTA協議会
会 長 濱石 浩二
教養委員長 井手 和宏
(公印省略)

令和5年度 熊本市PTA研究大会の開催について (ご案内)

秋冷の候、皆さまにはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の研究大会を下記のとおり開催いたします。各校PTAの皆さま方には多くのご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 令和5年11月23日(木) 祝日 13:30～16:10 (受付開始 12:45～)
- 2 場 所 市民会館シアーズホーム夢ホール・大ホール (熊本市市民会館 中央区桜町1番3号)
- 3 参加者 熊本市PTA会員 約800名
- 4 テーマ 「希望」 ～子どもたちの輝く未来へ～
- 5 日 程
 - (1) 開会行事 13:30～13:50
 - (2) 活動報告 14:00～14:45
 - ① 龍田西小学校 PTA会長 村上 弥生 様
「子どもたちのための登下校当番革命」
～「自助・共助・公助」龍田西小校区を安全で住みよい校区へ～
 - ② 帯山中学校 PTA会長 千々岩 慎吾 様
「あなたの悩みは私たちの悩み」
～みんなで解決! 帯中はうす～
 - (3) 全体講演 15:00～16:00
【演 題】『希望 ～親の背中が道標～』
【講 師】横田 久世 様
 - (4) 謝辞・閉会 16:10

6 参加申し込みについて

- ・今回も主として回答フォームでの送信方式といたします。下記URLまたは二次元コードより各校代表者が一括してお申し込みください。申し込み期限は、11月15日(水)まで。
(紙での申し込みもできます: FAX・メール等どうぞ)

→<https://forms.gle/FLUdKcBJG1o.jcLTp7>



7 その他

- ・受付時、混雑が予想されます。時間に余裕をもってお越しください。

【 研究大会テーマ 】

「 希 望 」

～ 子どもたちの輝く未来へ ～

現代の子どもたちは、情報化社会において多種多様な価値観に触れながら育っています。
そんな子どもたちの健やかな成長と個性を育てるためには、家庭・学校・地域が一体となって支えていくことが大切と考えます。
本日の研究大会では、子どもたちが未来へ「希望」を持てるよう、私たち大人がいまできることを考える機会にしたいと思います。

< 全体講演 >

【演 題】 『 希望 ～ 親の背中が道標 ～ 』

【講 師】 横田 久世 様

横田さんは 27 歳の時にご結婚。その後 2 人の娘に恵まれ笑顔が絶えない毎日を送られていました。しかし 6 年前に体に異変が起きました。「電撃性紫斑病」を発症。主治医から告げられたのは、両足と手の指の切断でした。その後、競技用の義足を体験するイベントに参加されたときに、走れる喜びや希望を感じられました。

自分がチャレンジすることで子どもたちにとっても刺激になると考え、2020 年熊本城マラソンに初挑戦され 22 km でリタイア、2022 年にはホノルルマラソンを 10 時間半かけて娘さんと完走。2023 年の熊本城マラソンに 2 度目の挑戦されるも 30 km でリタイア。2024 年は 3 度目の挑戦で完走を狙っていらっしゃいます。

「前心前進 前向きな心で前に進む」を掲げ、笑顔と共に進み続けるポジティブ番長として活動されています。

< ① 活動報告 龍田西小学校 P T A >

【テーマ】 「 子どもたちのための登下校当番革命 」

～ 「 自助・共助・公助 」 龍田西小校区を安全で住みよい校区へ ～

【発表者】 龍田西小学校 P T A 会長 村上 弥生 様

龍田西小 P T A 安全対策委員会では、時代に合わせて活動を変えつつ保護者への理解を深めながら、自助（児童本人や家庭）・共助（保護者同士での協力）・公助（学校や地域のちから）の 3 つを柱に活動しています。その 3 つの力の活動の様子を発信・共有することで、龍田西を安全で住みよい校区にしています。

< ② 活動報告 帯山中学校 P T A >

【テーマ】 「 あなたの悩みは私たちの悩み ～ みんなで解決！ 帯中はうす ～ 」

【発表者】 帯山中学校 P T A 会長 千々岩 慎吾 様

「帯中はうす」は帯山中学校ホームページに掲載し、帯中生徒が抱える悩み事を、生徒自身が匿名で投稿し、ほかの生徒が答える相互悩み相談の場としてスタートしました。現在は、生徒たちだけでなく、保護者や先生たちからの悩みも受け付け、生徒、先生、保護者みんなで悩みを共有し回答できる仕組みを作り運営しています。SNS などでも人と人の距離感が縮まって見える現在ですが、直に触れ合えない閉塞感のある現在でもあり、帯中校区に関わるみんなでお悩み解決の場となっています。